

2024年2月のDATASALAD 宿泊稼働指数

～5カ月連続で前年を下回る

富山・石川では能登半島地震の影響続くも、前月から指数低下

2024年3月7日

公益財団法人九州経済調査協会 事業開発部

九経調 DATASALAD (<https://datasalad.jp/>) では、景気、産業、社会に関する政府統計に加え、人流や求人等のビッグデータ・オルタナティブデータを、地域の景気や産業の動向を分析する指標として加工、可視化している。

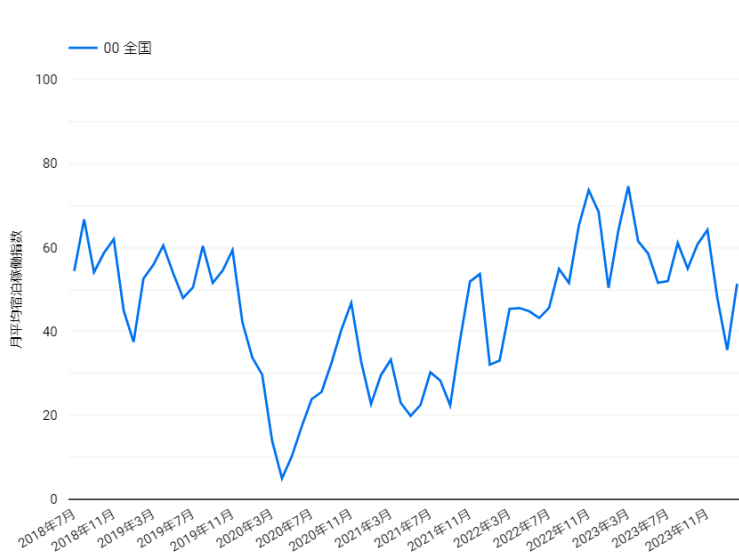
本稿では、当会が宿泊予約サイトより取得したデータをもとに算出している「宿泊稼働指数¹」を活用し、2024年2月における宿泊施設の稼働動向を分析する。

1. 全国の宿泊稼働指数：5カ月連続で前年を下回る

2024年2月における全国の宿泊稼働指数は51.4で、前月の35.6を上回り、3カ月ぶりに前月差プラスとなった（図1）。

前年差は▲12.7ptとなった。前月と同様、秋以降旅行需要が急上昇し、人手不足の影響も顕著であった前年の反動から、5カ月連続のマイナスとなった。ただし、低下幅は2カ月連続で縮小している。また2019年2月の指数は52.6であり、コロナ禍前の同月と同水準である。

図1 宿泊稼働指数の推移（全国）

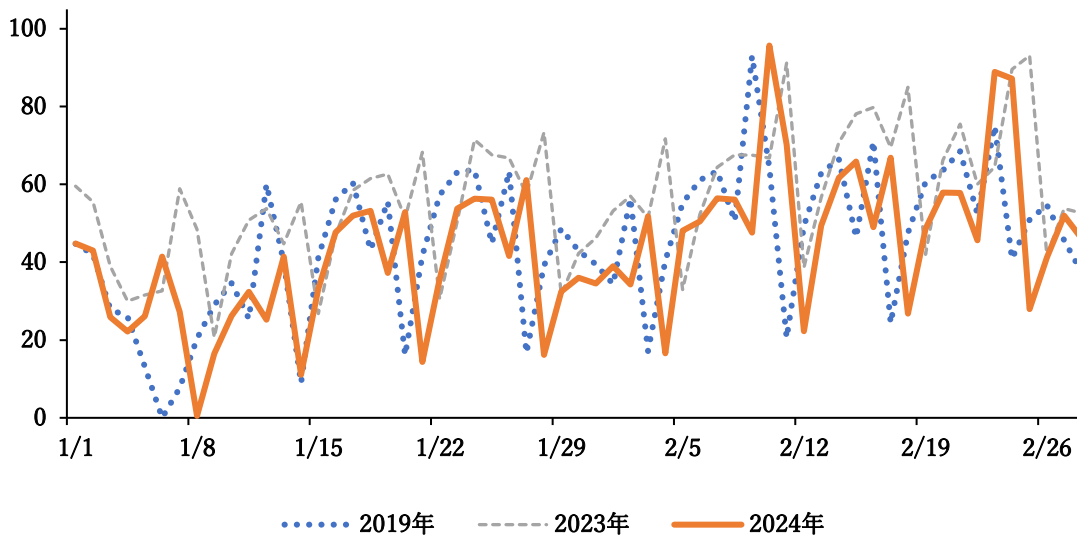


注) 2024年3月6日時点の推計値 資料) 九経調 DATASALAD

¹ 宿泊稼働指数は日次の空室の水準を指数化したもので、九経調が独自に推計。原数値は0から100の間の数値をとり、稼働状況が良い場合は100に、稼働状況が悪い場合は0に近づく。算出方法は「参考資料」を参照
 なお、従業員不足等の供給制約による稼働率低下が指摘されるなか、本指数が宿泊予約サイトの空室情報を基に算出している関係で、統計上の延べ宿泊者数・施設稼働率よりも上振れしている可能性に留意が必要である

図2は2019年、2023年、2024年の1～2月における日別宿泊稼働指数の推移を示している。2024年の動きを過去と比較すると、2回の3連休（2/10～12、2/23～25）の指数は100に近く、およそ前年並みとなっている。ただし、その他の時期、特に2月中旬は平日・土日問わず前年より低く、繁閑の差が顕著となっている。

図2 直近2カ月の日別宿泊稼働指数の推移（全国）



注) 原数値 2024年3月6日時点の推計値

資料) 九経調 DATASALAD

2. 地域ブロック別の宿泊稼働指数：11地域で前年差マイナス

2024年2月の宿泊稼働指数を12の地域ブロック別にみると、沖縄（65.4）で最も高く、以下北陸（61.1）、九州（59.3）と続く（表1）。

前年との比較では、北陸を除く11地域で前年差マイナスとなった。特に北関東（前年差▲18.0pt）や四国（同▲16.7pt）でマイナスが大きくなった。なお九州は同▲14.8ptで6カ月連続の前年差マイナスである。

前月との比較では、北陸（前月差▲2.5pt）を除く11地域が前月差プラスとなった。なお九州は同+16.7ptで3カ月ぶりのプラスである。

表1 地域ブロック別宿泊稼働指数・前年差・前月差

	2023年	2024年	2024年		
	2月	1月	2月	前年差	前月差
全国	64.1	35.6	51.4	▲12.7	15.8
北海道	62.6	37.5	56.3	▲6.3	18.8
東北	59.0	31.1	44.3	▲14.7	13.2
北関東	67.3	37.9	49.3	▲18.0	11.4
南関東	68.5	40.5	58.9	▲9.6	18.4
甲信越	53.8	34.8	45.4	▲8.4	10.6
東海	56.4	32.3	44.2	▲12.2	11.9
北陸	38.4	63.6	61.1	22.7	▲2.5
近畿	55.0	27.7	42.6	▲12.4	14.9
中国	58.7	29.3	43.3	▲15.4	14.0
四国	59.6	30.5	42.9	▲16.7	12.4
九州	74.1	42.6	59.3	▲14.8	16.7
沖縄	76.4	33.1	65.4	▲11.0	32.3

注) 2024年3月6日時点の推計値 資料) 九経調 DATASALAD

表2 地域ブロック別宿泊稼働指数

< 指数順 >

	年月	地域	指数	前年差
1.	2024年2月	CO11 沖縄	65.4	-11.0
2.	2024年2月	CO06 北陸	61.1	22.7
3.	2024年2月	CO10 九州	59.3	-14.8
4.	2024年2月	CO032 南関東	58.9	-9.6
5.	2024年2月	CO01 北海道	56.3	-6.3
6.	2024年2月	CO031 北関東	49.3	-18.0
7.	2024年2月	CO04 甲信越	45.4	-8.4
8.	2024年2月	CO02 東北	44.3	-14.7
9.	2024年2月	CO05 東海	44.2	-12.2
10.	2024年2月	CO08 中国	43.3	-15.4
11.	2024年2月	CO09 四国	42.9	-16.7
12.	2024年2月	CO07 近畿	42.6	-12.4

< 前年差順 >

	年月	地域	指数	前年差
1.	2024年2月	CO06 北陸	61.1	22.7
2.	2024年2月	CO01 北海道	56.3	-6.3
3.	2024年2月	CO04 甲信越	45.4	-8.4
4.	2024年2月	CO032 南関東	58.9	-9.6
5.	2024年2月	CO11 沖縄	65.4	-11.0
6.	2024年2月	CO05 東海	44.2	-12.2
7.	2024年2月	CO07 近畿	42.6	-12.4
8.	2024年2月	CO02 東北	44.3	-14.7
9.	2024年2月	CO10 九州	59.3	-14.8
10.	2024年2月	CO08 中国	43.3	-15.4
11.	2024年2月	CO09 四国	42.9	-16.7
12.	2024年2月	CO031 北関東	49.3	-18.0

注) 2024年3月6日時点の推計値 資料) 九経調 DATASALAD

3. 都道府県別の宿泊稼働状況： 44 都道府県で前年差マイナス

2024年2月の宿泊稼働指数を47都道府県別にみると、プロスポーツのキャンプが実施されていた宮崎県（74.5）で最も高く、以下石川県（73.6）、大分県（67.8）、沖縄県（65.4）などで高水準となった（表3）。

前年差は、石川県（前年差+35.7pt）、富山県（同+20.8pt）、および和歌山県（同+9.6pt）のみプラスとなり、44都道府県はマイナスとなった。鹿児島県や佐賀県はいずれも全国の指数を上回るものの、前年が高かった（指数順で2位、3位）反動から、前年差のマイナスが大きくなっている。

表3 都道府県別宿泊稼働指数・前年差・前月差

	2023年	2024年	2024年				2023年	2024年	2024年		
	2月	1月	2月	前年差	前月差		2月	1月	2月	前年差	前月差
全国	64.1	35.6	51.4	▲ 12.7	15.8	三重県	51.4	29.9	42.0	▲ 9.4	12.1
北海道	62.6	37.5	56.3	▲ 6.3	18.8	滋賀県	63.1	30.3	47.4	▲ 15.7	17.1
青森県	55.8	35.5	44.6	▲ 11.2	9.1	京都府	45.0	29.5	44.6	▲ 0.4	15.1
岩手県	45.7	28.9	33.0	▲ 12.7	4.1	大阪府	63.7	26.1	42.3	▲ 21.4	16.2
宮城県	64.2	29.6	42.6	▲ 21.6	13.0	兵庫県	52.6	32.2	41.9	▲ 10.7	9.7
秋田県	62.5	29.3	41.0	▲ 21.5	11.7	奈良県	74.4	23.5	39.5	▲ 34.9	16.0
山形県	62.3	37.5	51.4	▲ 10.9	13.9	和歌山県	45.7	45.9	55.3	9.6	9.4
福島県	62.4	36.3	53.5	▲ 8.9	17.2	鳥取県	50.9	22.6	36.5	▲ 14.4	13.9
茨城県	72.6	38.5	52.2	▲ 20.4	13.7	鳥根県	62.8	37.1	46.8	▲ 16.0	9.7
栃木県	59.7	38.6	45.6	▲ 14.1	7.0	岡山県	57.2	32.7	44.9	▲ 12.3	12.2
群馬県	71.4	38.8	51.8	▲ 19.6	13.0	広島県	61.9	27.7	42.8	▲ 19.1	15.1
埼玉県	73.5	38.1	53.8	▲ 19.7	15.7	山口県	67.1	35.3	48.6	▲ 18.5	13.3
千葉県	62.5	33.7	52.6	▲ 9.9	18.9	徳島県	72.6	28.2	37.4	▲ 35.2	9.2
東京都	69.9	48.8	65.2	▲ 4.7	16.4	香川県	53.1	28.8	42.6	▲ 10.5	13.8
神奈川県	64.3	32.1	53.9	▲ 10.4	21.8	愛媛県	53.9	31.0	46.9	▲ 7.0	15.9
新潟県	43.1	33.3	37.4	▲ 5.7	4.1	高知県	70.2	44.2	56.3	▲ 13.9	12.1
富山県	38.4	63.0	59.2	20.8	▲ 3.8	福岡県	71.9	50.4	62.7	▲ 9.2	12.3
石川県	37.9	78.4	73.6	35.7	▲ 4.8	佐賀県	77.1	44.0	54.3	▲ 22.8	10.3
福井県	51.9	31.3	43.8	▲ 8.1	12.5	長崎県	73.4	36.6	55.3	▲ 18.1	18.7
山梨県	63.6	39.1	50.0	▲ 13.6	10.9	熊本県	71.9	37.9	53.4	▲ 18.5	15.5
長野県	59.2	38.5	52.2	▲ 7.0	13.7	大分県	74.2	53.1	67.8	▲ 6.4	14.7
岐阜県	58.2	29.7	38.8	▲ 19.4	9.1	宮崎県	84.7	50.7	74.5	▲ 10.2	23.8
静岡県	62.7	37.8	51.2	▲ 11.5	13.4	鹿児島県	79.3	32.3	56.5	▲ 22.8	24.2
愛知県	53.2	39.0	47.5	▲ 5.7	8.5	沖縄県	76.4	33.1	65.4	▲ 11.0	32.3

注) 2024年3月6日時点の推計値 資料) 九経調 DATASALAD

表4 都道府県別宿泊稼働指数ランキング

< 指数順・上位 >

	年月	地域	指数 ↓	前年差
1.	2024年2月	45 宮崎県	74.5	-10.2
2.	2024年2月	17 石川県	73.6	35.7
3.	2024年2月	44 大分県	67.8	-6.4
4.	2024年2月	47 沖縄県	65.4	-11.0
5.	2024年2月	13 東京都	65.2	-4.7
6.	2024年2月	40 福岡県	62.7	-9.2
7.	2024年2月	16 富山県	59.2	20.8
8.	2024年2月	46 鹿児島県	56.5	-22.8
9.	2024年2月	01 北海道	56.3	-6.3
10.	2024年2月	39 高知県	56.3	-13.9
11.	2024年2月	30 和歌山県	55.3	9.6
12.	2024年2月	42 長崎県	55.3	-18.1
13.	2024年2月	41 佐賀県	54.3	-22.8
14.	2024年2月	14 神奈川県	53.9	-10.4
15.	2024年2月	11 埼玉県	53.8	-19.7
16.	2024年2月	07 福島県	53.5	-8.9

< 前年差順・上位 >

	年月	地域	指数	前年差 ↓
1.	2024年2月	17 石川県	73.6	35.7
2.	2024年2月	16 富山県	59.2	20.8
3.	2024年2月	30 和歌山県	55.3	9.6
4.	2024年2月	26 京都府	44.6	-0.4
5.	2024年2月	13 東京都	65.2	-4.7
6.	2024年2月	15 新潟県	37.4	-5.7
7.	2024年2月	23 愛知県	47.5	-5.7
8.	2024年2月	01 北海道	56.3	-6.3
9.	2024年2月	44 大分県	67.8	-6.4
10.	2024年2月	20 長野県	52.2	-7.0
11.	2024年2月	38 愛媛県	46.9	-7.0
12.	2024年2月	18 福井県	43.8	-8.1
13.	2024年2月	07 福島県	53.5	-8.9
14.	2024年2月	40 福岡県	62.7	-9.2
15.	2024年2月	24 三重県	42.0	-9.4
16.	2024年2月	12 千葉県	52.6	-9.9

< 指数順・下位 >

	年月	地域	指数 ↑	前年差
1.	2024年2月	03 岩手県	33.0	-12.7
2.	2024年2月	31 鳥取県	36.5	-14.4
3.	2024年2月	36 徳島県	37.4	-35.2
4.	2024年2月	15 新潟県	37.4	-5.7
5.	2024年2月	21 岐阜県	38.8	-19.4
6.	2024年2月	29 奈良県	39.5	-34.9
7.	2024年2月	05 秋田県	41.0	-21.5
8.	2024年2月	28 兵庫県	41.9	-10.7
9.	2024年2月	24 三重県	42.0	-9.4
10.	2024年2月	27 大阪府	42.3	-21.4
11.	2024年2月	37 香川県	42.6	-10.5
12.	2024年2月	04 宮城県	42.6	-21.6
13.	2024年2月	34 広島県	42.8	-19.1
14.	2024年2月	18 福井県	43.8	-8.1
15.	2024年2月	26 京都府	44.6	-0.4
16.	2024年2月	02 青森県	44.6	-11.2

< 前年差順・下位 >

	年月	地域	指数	前年差 ↑
1.	2024年2月	36 徳島県	37.4	-35.2
2.	2024年2月	29 奈良県	39.5	-34.9
3.	2024年2月	46 鹿児島県	56.5	-22.8
4.	2024年2月	41 佐賀県	54.3	-22.8
5.	2024年2月	04 宮城県	42.6	-21.6
6.	2024年2月	05 秋田県	41.0	-21.5
7.	2024年2月	27 大阪府	42.3	-21.4
8.	2024年2月	08 茨城県	52.2	-20.4
9.	2024年2月	11 埼玉県	53.8	-19.7
10.	2024年2月	10 群馬県	51.8	-19.6
11.	2024年2月	21 岐阜県	38.8	-19.4
12.	2024年2月	34 広島県	42.8	-19.1
13.	2024年2月	35 山口県	48.6	-18.5
14.	2024年2月	43 熊本県	53.4	-18.5
15.	2024年2月	42 長崎県	55.3	-18.1
16.	2024年2月	32 島根県	46.8	-16.0

注) 2024年3月6日時点の推計値 資料) 九経調 DATASALAD

4. 能登半島地震による影響： 全ての都道府県で前年差マイナス

2024年1月1日発生に発生した令和6年能登半島地震により、北陸地方では地震に関連した宿泊需要変動が続いている。石川県・富山県では、施設の営業休止、災害復旧関連、および被災者の二次避難により高水準の推移が続いているが、全国の動きに反し、上旬から下旬にかけて指数が低下している。福井県では全国と同様、前月から、および上旬から下旬にかけての上昇がみられた。

市町村別では、高岡市では2月の指数が85.6と高止まりが続いている。また、加賀市では前月差+8.6ptの68.2となり指数の回復がみられた。一方、富山市や金沢市では、平日の指数低下により月全体の指数も前月を下回っている。

渡辺 隼矢（事業開発部 研究主査）

E-mail: jwatanabe@kerc.or.jp

表5 北陸地域・周辺地域の都道府県・市町村別宿泊稼働指数

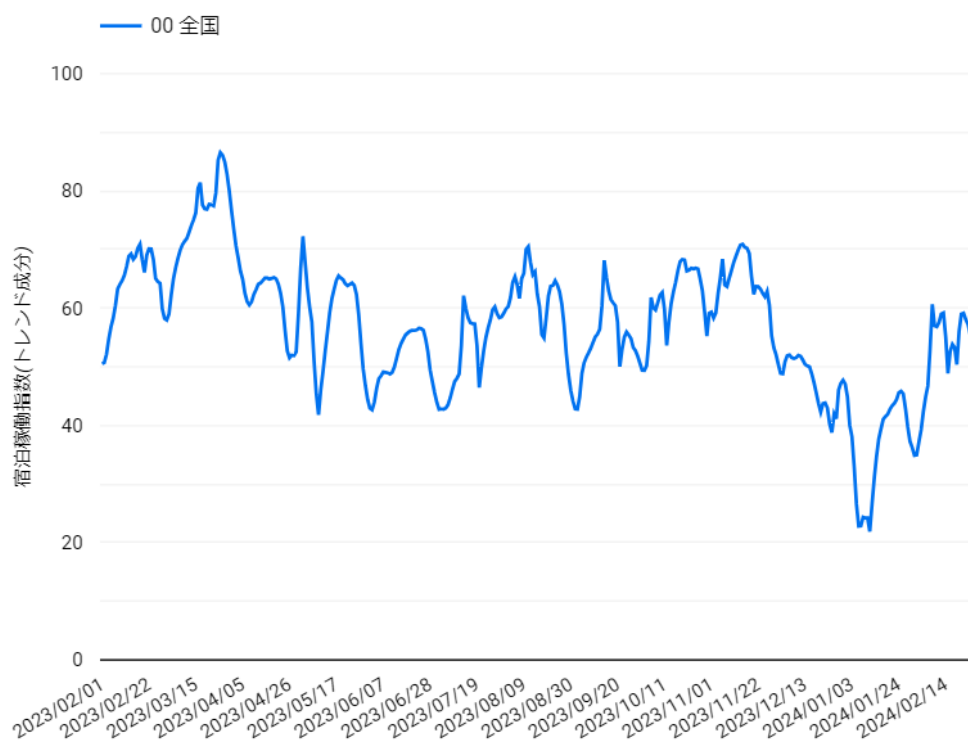
	2019年	2023年	2024年	2024年		
	2月	12月	1月	2月	1～14日	15～29日
全国	52.6	48.0	35.6	51.4	50.0	52.8
富山県	34.6	35.9	63.0	59.2	61.7	56.8
石川県	42.5	34.1	78.4	73.6	75.2	72.1
福井県	47.5	51.8	31.3	43.8	41.2	46.4
新潟県上越市	30.4	35.7	29.9	37.8	36.0	39.6
富山県富山市	37.0	41.0	62.1	59.4	63.3	55.7
富山県高岡市	40.1	33.9	91.7	85.6	85.0	86.1
石川県金沢市	42.9	34.4	81.5	70.3	73.6	67.1
石川県加賀市	37.6	39.1	59.6	68.2	67.9	68.5
福井県福井市	48.7	65.1	40.6	48.6	43.0	53.9
福井県あわら市	53.3	57.8	63.6	73.1	69.2	76.7
岐阜県高山市	74.3	48.2	36.5	46.6	49.4	43.6

注) 2024年3月6日時点の推計値 資料) 九経調 DATASALAD

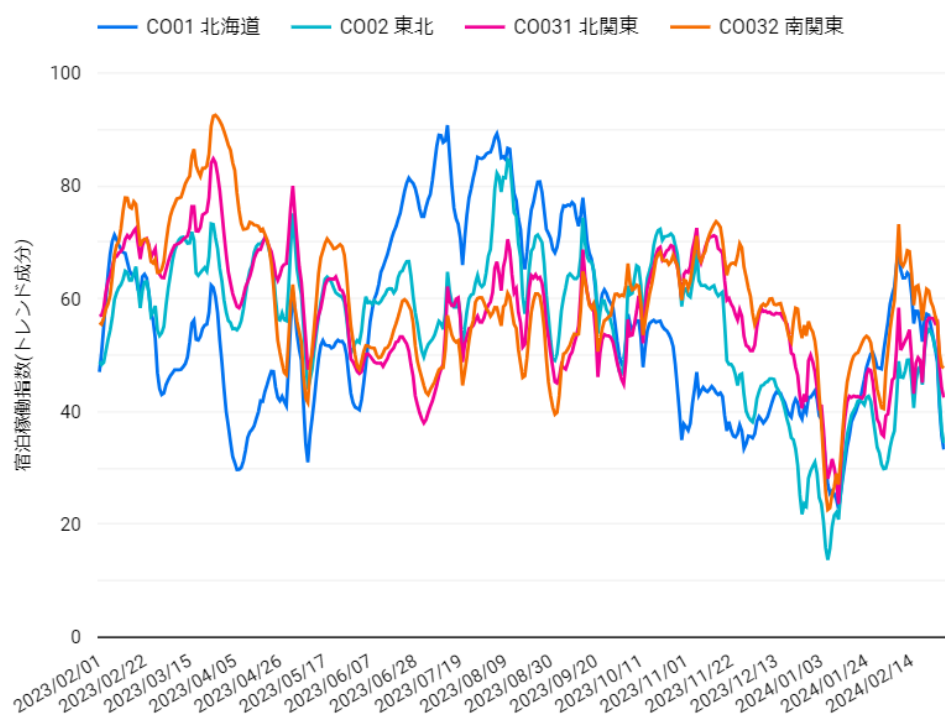
5. 参考：日次推移

図3 全国・地域ブロック別の日次推移（トレンド成分）

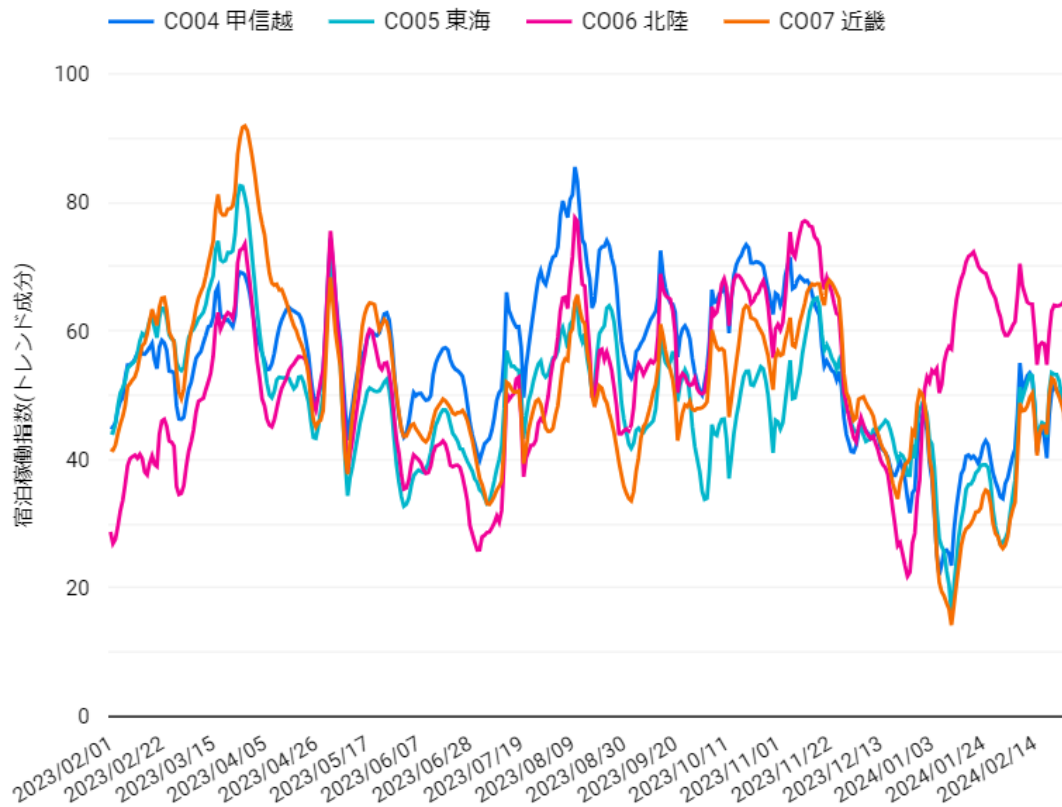
<全国>



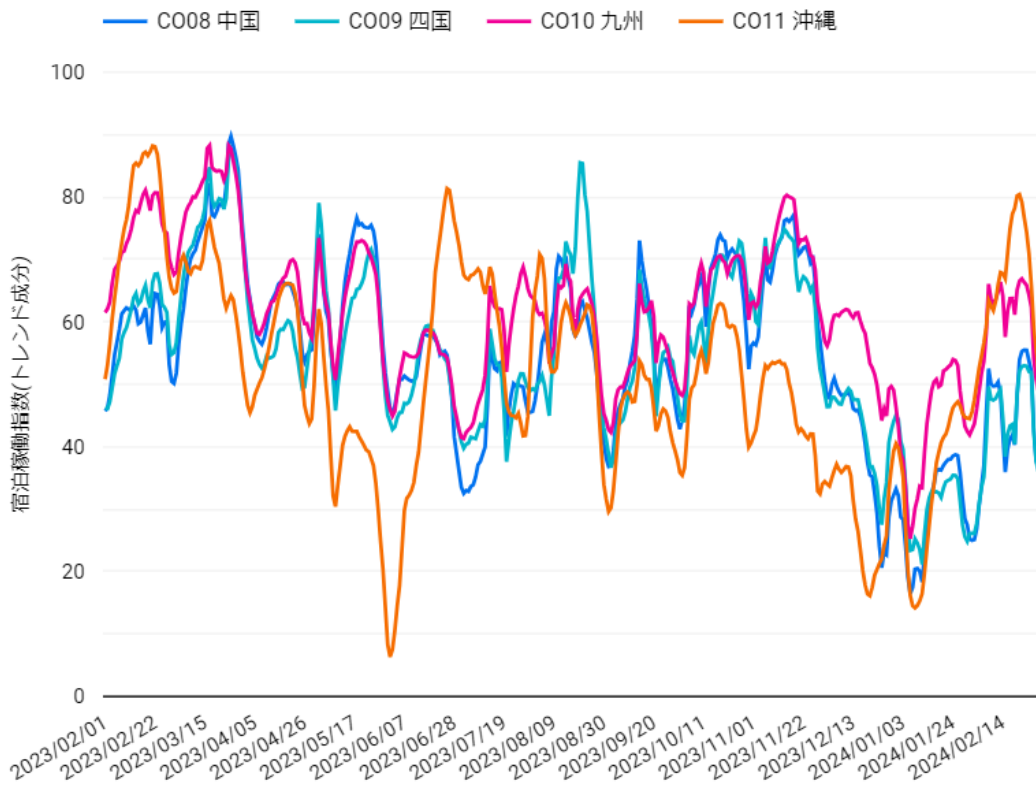
<北海道～南関東>



< 甲信越～近畿 >



< 中国～沖縄 >



注) 2024年3月6日時点の推計値 資料) 九経調 DATASALAD

参考資料

1. 宿泊稼働指数の算出方法

■日次（原数値）

$$100 - \left(\frac{\text{当日の空室数} - \text{当日を含む過去 730 日の最小空室数}}{\text{当日を含む過去 730 日の最大空室数} - \text{当日を含む過去 730 日の最小空室数}} \right) * 100$$

※当該地域において、宿泊施設が過去 365 日以上連続して立地・稼働していると判定される場合に限り算出

※空室情報の取得開始時期が 2017 年 7 月であるため、2018 年 7 月～2019 年 6 月については過去 365 日以上 730 日未満の最大・最小空室数より算出している

■日次（トレンド成分）

「日次（原数値）」を 7 日間周期のデータとみなして要因分解し、曜日要因・イベント要因（イベント・その他の特殊要因）を除いたもの

※「日次（原数値）」を 28 日分以上連続して算出可能に限り算出

■日次（トレンド+イベント成分）

「日次（原数値）」を 7 日間周期のデータとみなして要因分解し、曜日要因を除いたもの

※「日次（原数値）」を 28 日分以上連続して算出可能に限り算出

■月平均指数

「日次（トレンド+イベント成分）」を月ごとに単純平均したもの

※ある日のある地域において空室データが存在しない場合は、当日を含む前 14 日間かつ当日を含む後 14 日間において平均空室数が 0 より大きければ、当該地域において宿泊施設が連続して立地・稼働していると判定

※空室データの取得ができなかった日については、当日を含まない前 4 週間の同曜日の平均値により補間した上で要因分解を行っている

2. 緊急事態宣言発令に伴う対応

■休業施設を除いた特別集計

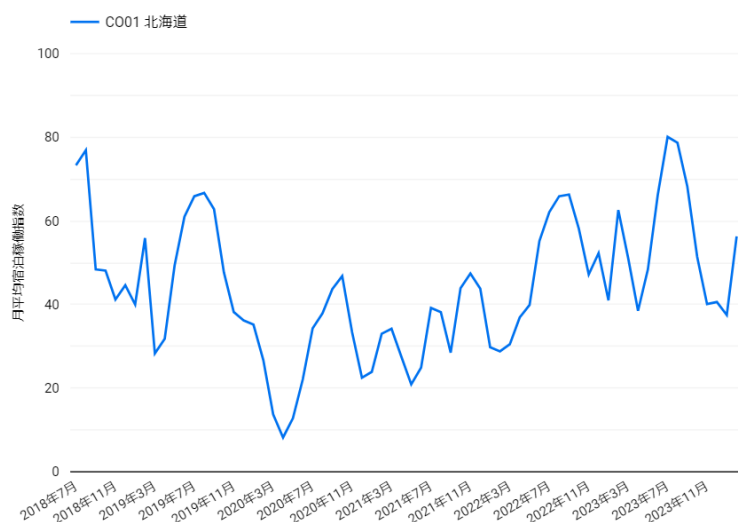
2020 年 4～5 月における緊急事態宣言の発令に伴い宿泊施設の休業がみられた。その影響がある 2020 年 4～6 月の宿泊稼働指数は、休業した宿泊施設を除くための処理を行って算出した。具体的には、2020 年 4 月に 20 日以上かつ 2020 年 5 月に 20 日以上空室が提供されている施設のみを対象に指数を算出した

■特別集計との接続

2021 年 4 月以降に発表している宿泊稼働指数は、全サンプルによる集計（2018 年 7 月～2020 年 3 月および 2020 年 7 月～）と上述の特別集計（2020 年 4 月～2020 年 6 月）を接続したものである。原数値を接続した上で、曜日調整をおこなっている

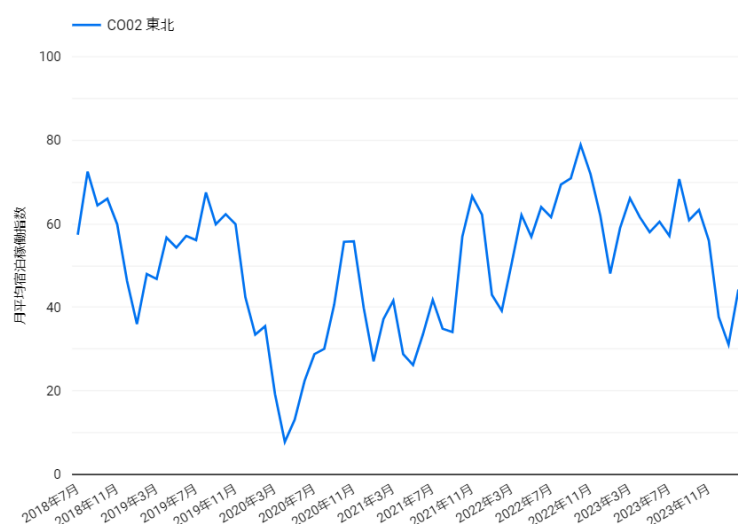
3. 地域ブロック別宿泊稼働指数の推移

<北海道>



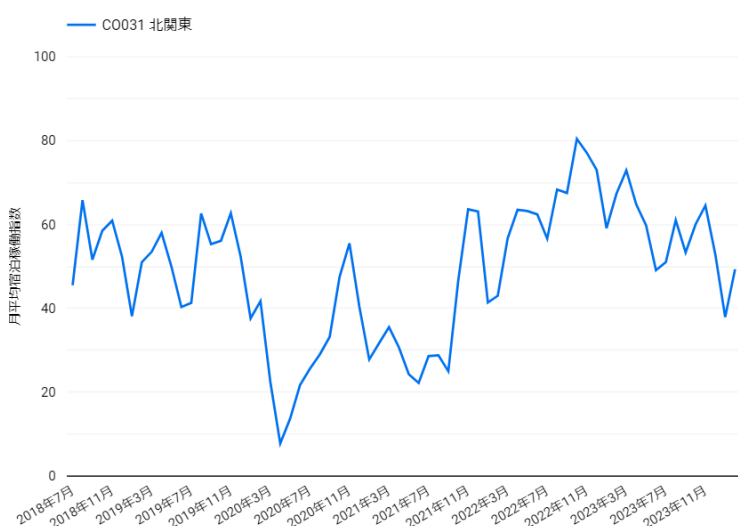
年月	地域	指数	前年差
1. 2024年2月	C001 北海道	56.3	-6.3
2. 2024年1月	C001 北海道	37.5	-3.5
3. 2023年12月	C001 北海道	40.6	-11.7
4. 2023年11月	C001 北海道	40.1	-7.1
5. 2023年10月	C001 北海道	51.4	-6.7
6. 2023年9月	C001 北海道	68.2	1.9
7. 2023年8月	C001 北海道	78.7	12.8
8. 2023年7月	C001 北海道	80.1	18.0
9. 2023年6月	C001 北海道	66.2	11.0
10. 2023年5月	C001 北海道	48.4	8.5
11. 2023年4月	C001 北海道	38.5	1.6
12. 2023年3月	C001 北海道	51.1	20.6
13. 2023年2月	C001 北海道	62.6	33.8
14. 2023年1月	C001 北海道	41.0	11.2
15. 2022年12月	C001 北海道	52.3	8.5
16. 2022年11月	C001 北海道	47.2	-0.2

<東北>



年月	地域	指数	前年差
1. 2024年2月	C002 東北	44.3	-14.7
2. 2024年1月	C002 東北	31.1	-17.0
3. 2023年12月	C002 東北	37.7	-24.2
4. 2023年11月	C002 東北	56.0	-15.9
5. 2023年10月	C002 東北	63.3	-15.6
6. 2023年9月	C002 東北	60.9	-10.0
7. 2023年8月	C002 東北	70.7	1.3
8. 2023年7月	C002 東北	57.1	-4.5
9. 2023年6月	C002 東北	60.5	-3.5
10. 2023年5月	C002 東北	58.0	1.1
11. 2023年4月	C002 東北	61.6	-0.5
12. 2023年3月	C002 東北	66.1	15.6
13. 2023年2月	C002 東北	59.0	19.8
14. 2023年1月	C002 東北	48.1	5.1
15. 2022年12月	C002 東北	61.9	-0.3
16. 2022年11月	C002 東北	71.9	5.3

<北関東>



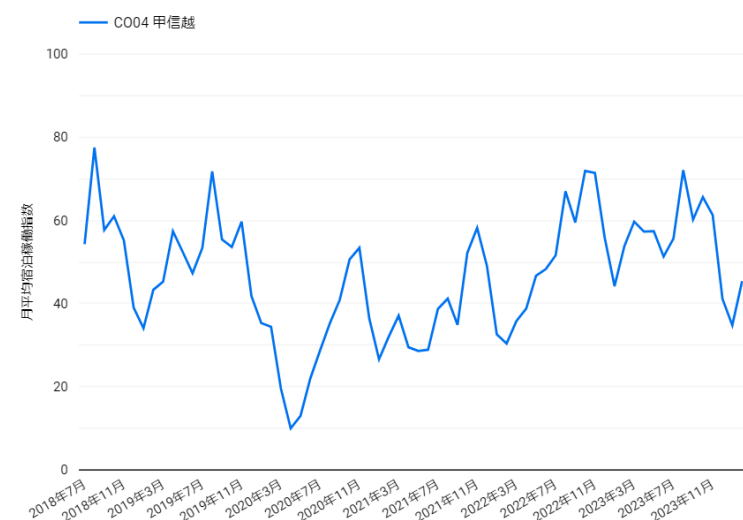
年月	地域	指数	前年差
1. 2024年2月	C0031 北関東	49.3	-18.0
2. 2024年1月	C0031 北関東	37.9	-21.2
3. 2023年12月	C0031 北関東	52.9	-20.1
4. 2023年11月	C0031 北関東	64.5	-12.6
5. 2023年10月	C0031 北関東	60.0	-20.4
6. 2023年9月	C0031 北関東	53.3	-14.2
7. 2023年8月	C0031 北関東	61.0	-7.3
8. 2023年7月	C0031 北関東	51.0	-5.6
9. 2023年6月	C0031 北関東	49.1	-13.3
10. 2023年5月	C0031 北関東	59.8	-3.4
11. 2023年4月	C0031 北関東	64.8	1.3
12. 2023年3月	C0031 北関東	72.9	16.2
13. 2023年2月	C0031 北関東	67.3	24.3
14. 2023年1月	C0031 北関東	59.1	17.7
15. 2022年12月	C0031 北関東	73.0	9.9
16. 2022年11月	C0031 北関東	77.1	13.5

< 南関東 >



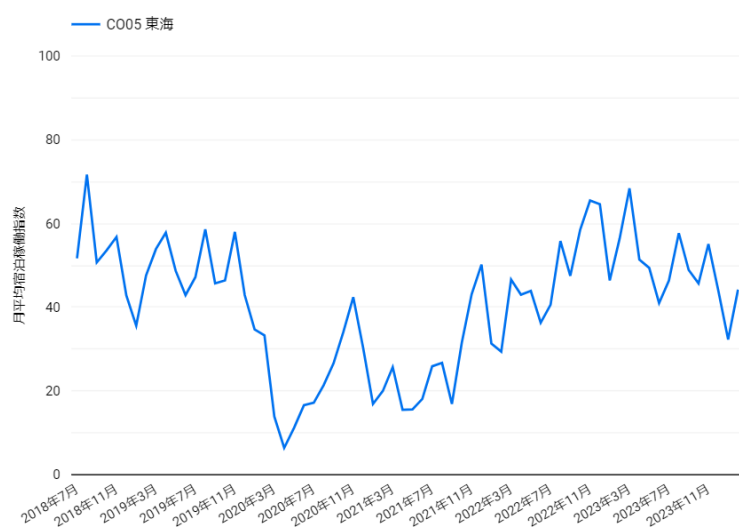
年月	地域	指数	前年差
2024年2月	C0032 南関東	58.9	-9.6
2024年1月	C0032 南関東	40.5	-14.9
2023年12月	C0032 南関東	57.5	-18.9
2023年11月	C0032 南関東	68.1	-7.3
2023年10月	C0032 南関東	62.8	-2.1
2023年9月	C0032 南関東	54.8	7.0
2023年8月	C0032 南関東	54.5	2.8
2023年7月	C0032 南関東	50.8	4.8
2023年6月	C0032 南関東	53.4	10.1
2023年5月	C0032 南関東	60.0	13.3
2023年4月	C0032 南関東	69.1	18.5
2023年3月	C0032 南関東	81.2	32.2
2023年2月	C0032 南関東	68.5	27.9
2023年1月	C0032 南関東	55.4	23.0
2022年12月	C0032 南関東	76.4	21.9
2022年11月	C0032 南関東	75.4	37.6

< 甲信越 >



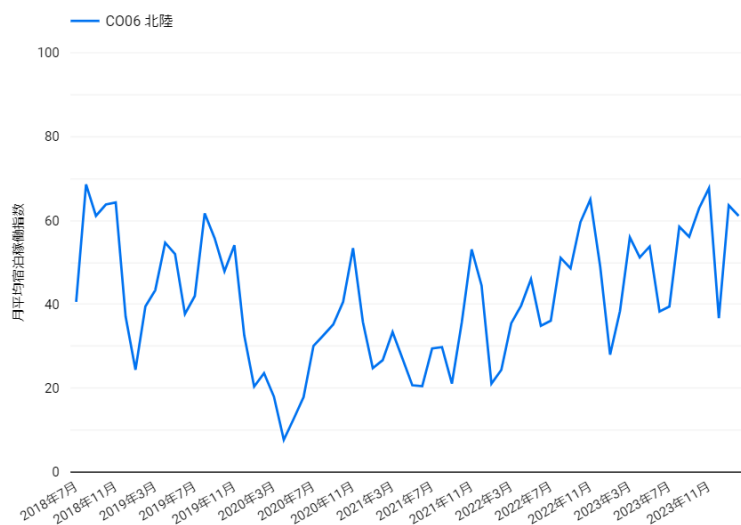
年月	地域	指数	前年差
2024年2月	C004 甲信越	45.4	-8.4
2024年1月	C004 甲信越	34.8	-9.4
2023年12月	C004 甲信越	41.1	-14.7
2023年11月	C004 甲信越	61.3	-10.1
2023年10月	C004 甲信越	65.6	-6.3
2023年9月	C004 甲信越	60.2	0.7
2023年8月	C004 甲信越	72.1	5.1
2023年7月	C004 甲信越	55.6	4.0
2023年6月	C004 甲信越	51.3	3.0
2023年5月	C004 甲信越	57.4	10.7
2023年4月	C004 甲信越	57.3	18.5
2023年3月	C004 甲信越	59.7	23.9
2023年2月	C004 甲信越	53.8	23.4
2023年1月	C004 甲信越	44.2	11.6
2022年12月	C004 甲信越	55.8	6.8
2022年11月	C004 甲信越	71.4	13.2

< 東海 >



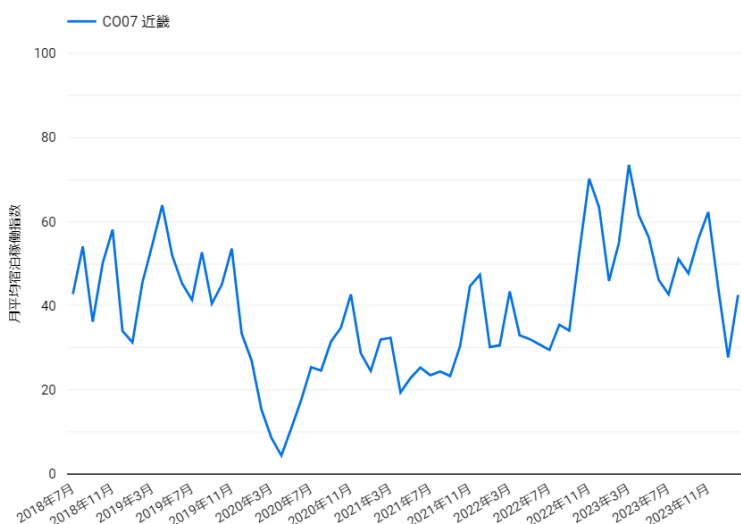
年月	地域	指数	前年差
2024年2月	C005 東海	44.2	-12.2
2024年1月	C005 東海	32.3	-14.1
2023年12月	C005 東海	44.0	-20.6
2023年11月	C005 東海	55.1	-10.4
2023年10月	C005 東海	45.7	-12.8
2023年9月	C005 東海	48.9	1.4
2023年8月	C005 東海	57.7	1.9
2023年7月	C005 東海	46.4	5.8
2023年6月	C005 東海	41.0	4.7
2023年5月	C005 東海	49.4	5.5
2023年4月	C005 東海	51.4	8.4
2023年3月	C005 東海	68.4	21.8
2023年2月	C005 東海	56.4	27.0
2023年1月	C005 東海	46.4	15.1
2022年12月	C005 東海	64.6	14.4
2022年11月	C005 東海	65.5	22.4

< 北陸 >



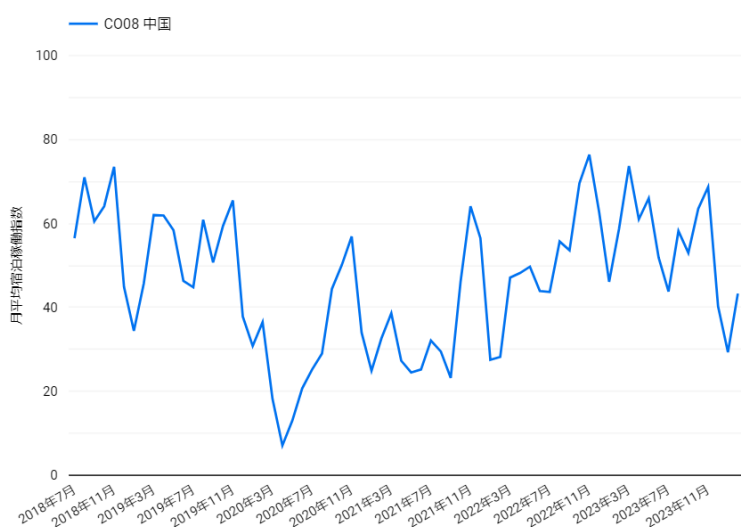
年月	地域	指数	前年差
2024年2月	CO06 北陸	61.1	22.7
2024年1月	CO06 北陸	63.6	35.6
2023年12月	CO06 北陸	36.7	-12.3
2023年11月	CO06 北陸	67.7	2.7
2023年10月	CO06 北陸	62.9	3.3
2023年9月	CO06 北陸	56.1	7.5
2023年8月	CO06 北陸	58.5	7.4
2023年7月	CO06 北陸	39.5	3.4
2023年6月	CO06 北陸	38.3	3.4
2023年5月	CO06 北陸	53.8	7.8
2023年4月	CO06 北陸	51.2	11.5
2023年3月	CO06 北陸	56.0	20.5
2023年2月	CO06 北陸	38.4	14.0
2023年1月	CO06 北陸	28.0	6.9
2022年12月	CO06 北陸	49.0	4.5
2022年11月	CO06 北陸	65.0	11.9

< 近畿 >



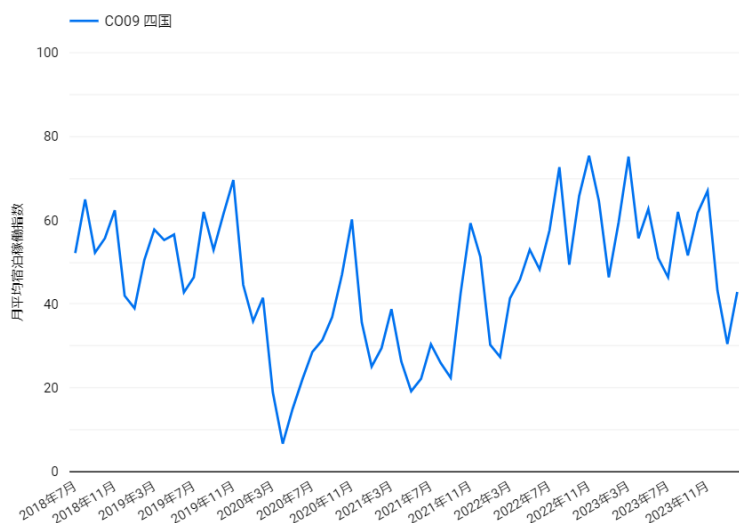
年月	地域	指数	前年差
2024年2月	CO07 近畿	42.6	-12.4
2024年1月	CO07 近畿	27.7	-18.2
2023年12月	CO07 近畿	44.3	-19.1
2023年11月	CO07 近畿	62.3	-7.9
2023年10月	CO07 近畿	55.9	3.4
2023年9月	CO07 近畿	47.7	13.6
2023年8月	CO07 近畿	51.1	15.6
2023年7月	CO07 近畿	42.7	13.2
2023年6月	CO07 近畿	46.2	15.4
2023年5月	CO07 近畿	56.3	24.2
2023年4月	CO07 近畿	61.5	28.5
2023年3月	CO07 近畿	73.5	30.1
2023年2月	CO07 近畿	55.0	24.4
2023年1月	CO07 近畿	45.9	15.7
2022年12月	CO07 近畿	63.4	16.0
2022年11月	CO07 近畿	70.2	25.5

< 中国 >



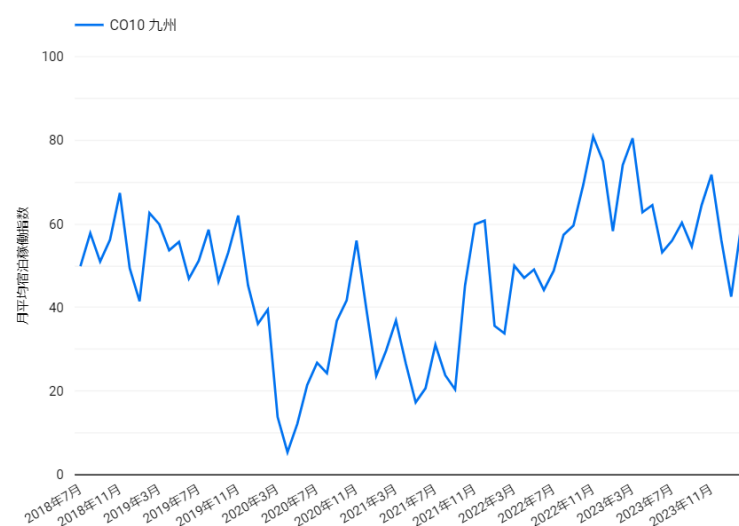
年月	地域	指数	前年差
2024年2月	CO08 中国	43.3	-15.4
2024年1月	CO08 中国	29.3	-16.8
2023年12月	CO08 中国	40.3	-22.3
2023年11月	CO08 中国	68.7	-7.7
2023年10月	CO08 中国	63.5	-6.1
2023年9月	CO08 中国	53.0	-0.6
2023年8月	CO08 中国	58.2	2.5
2023年7月	CO08 中国	43.8	0.1
2023年6月	CO08 中国	51.9	8.0
2023年5月	CO08 中国	66.0	16.3
2023年4月	CO08 中国	61.0	12.8
2023年3月	CO08 中国	73.7	26.6
2023年2月	CO08 中国	58.7	30.5
2023年1月	CO08 中国	46.1	18.6
2022年12月	CO08 中国	62.6	6.1
2022年11月	CO08 中国	76.4	12.3

< 四国 >



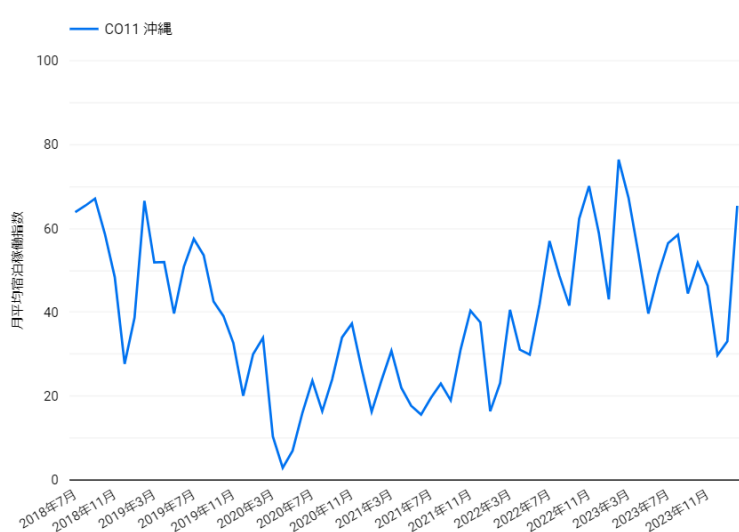
年月	地域	指数	前年差
1. 2024年2月	C009 四国	42.9	-16.7
2. 2024年1月	C009 四国	30.5	-15.9
3. 2023年12月	C009 四国	43.2	-21.4
4. 2023年11月	C009 四国	67.0	-8.4
5. 2023年10月	C009 四国	61.8	-4.0
6. 2023年9月	C009 四国	51.6	2.2
7. 2023年8月	C009 四国	62.0	-10.7
8. 2023年7月	C009 四国	46.4	-11.2
9. 2023年6月	C009 四国	51.0	2.7
10. 2023年5月	C009 四国	62.7	9.7
11. 2023年4月	C009 四国	55.7	9.9
12. 2023年3月	C009 四国	75.2	33.8
13. 2023年2月	C009 四国	59.6	32.2
14. 2023年1月	C009 四国	46.4	16.1
15. 2022年12月	C009 四国	64.6	13.3
16. 2022年11月	C009 四国	75.4	16.1

< 九州 >



年月	地域	指数	前年差
1. 2024年2月	C010 九州	59.3	-14.8
2. 2024年1月	C010 九州	42.6	-15.7
3. 2023年12月	C010 九州	56.1	-18.9
4. 2023年11月	C010 九州	71.8	-9.1
5. 2023年10月	C010 九州	64.5	-4.9
6. 2023年9月	C010 九州	54.6	-5.0
7. 2023年8月	C010 九州	60.3	2.9
8. 2023年7月	C010 九州	56.0	7.2
9. 2023年6月	C010 九州	53.2	9.0
10. 2023年5月	C010 九州	64.5	15.4
11. 2023年4月	C010 九州	62.8	15.7
12. 2023年3月	C010 九州	80.5	30.5
13. 2023年2月	C010 九州	74.1	40.3
14. 2023年1月	C010 九州	58.3	22.7
15. 2022年12月	C010 九州	75.0	14.2
16. 2022年11月	C010 九州	80.9	21.0

< 沖縄 >



年月	地域	指数	前年差
1. 2024年2月	C011 沖縄	65.4	-11.0
2. 2024年1月	C011 沖縄	33.1	-10.0
3. 2023年12月	C011 沖縄	29.8	-29.0
4. 2023年11月	C011 沖縄	46.3	-23.8
5. 2023年10月	C011 沖縄	51.8	-10.5
6. 2023年9月	C011 沖縄	44.5	2.9
7. 2023年8月	C011 沖縄	58.5	9.8
8. 2023年7月	C011 沖縄	56.5	-0.5
9. 2023年6月	C011 沖縄	49.0	7.0
10. 2023年5月	C011 沖縄	39.7	9.8
11. 2023年4月	C011 沖縄	54.0	22.9
12. 2023年3月	C011 沖縄	67.3	26.7
13. 2023年2月	C011 沖縄	76.4	53.3
14. 2023年1月	C011 沖縄	43.1	26.7
15. 2022年12月	C011 沖縄	58.8	21.2
16. 2022年11月	C011 沖縄	70.1	29.7